

「認知心理学研究」および「日本認知心理学会大会発表論文集」全巻全号の
電子アーカイブ化に伴う著作権委譲に関する告知（お願い）

この度、「認知心理学研究」（2004年～2010年刊行）および「日本認知心理学会大会発表論文集」（2003年（第1回大会）～2006年（第4回大会）刊行：J-STAGE公開以前）（以下、これら2つをあわせて「本誌」という）が、JST（科学技術振興機構）の提供するJ-STAGE（詳細は、<http://info.jstage.jst.go.jp/answer/index.html>をご参照ください）と呼ばれるシステムを利用して、電子アーカイブ化（＝紙面を電子データ化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開すること）されることになりました。

これにあたって、電子化された論文などは全てが同機構のサーバに保存されるため、著作権が日本認知心理学会（以下、「本会」という）に帰属していることが条件となります。本誌の電子アーカイブ化にあたっては、著作権法により掲載された論文などの著者からその著作権（複製権、公衆送信権を含む）の許諾または譲渡を必要とします。現在は投稿規程に論文などの著作権が本会に帰属することが定められておりますが、投稿規程内に著作権規程を定める以前に掲載された論文などについては、著作権の譲渡が明確にされていない状態となっております。

これらの事情から本電子アーカイブ化を進めるにあたり、該当論文の著作についても著作権は本会に帰属していただく事といたしたく、本来であれば会員ならびに著者の皆様お一人ずつに著作権の許諾手続きを行うべきではございますが、当該公告を以て著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。なお、著作権の譲渡にご同意いただく際には、以下の点にご留意下さい。

- 著者は、著作権を学会に移譲し、学会が著作物を自由に利用することを承認するものとします。
- 著者が、自分の著作物の全部または一部をそのままの形で公に利用することは自由ですが、その際には、「認知心理学研究掲載論文である」旨の出典表示を必ず入れてください。
- 著者が、自分の著作物に変更を加えて公表することは自由ですが、少しでも変更を加えた場合は「認知心理学研究掲載論文である」旨の出典表示を入れることはできません。もちろん他の学術雑誌への二重投稿は許容されません。

万一、この件に関してご了承いただけない場合、あるいはご不審の点がある場合は、2010年5月21日（金）までに本会事務局に文書または電子メールでお申し出ください。本会は、このお知らせが著者の皆様の目に触れることを前提としておりますが、何らかの事情でこの件をお知りになる機会がなかった場合には、期間を過ぎましても、あらためて個別にご相談させていただく所存です。なお、お申し出のない場合には、ご了承いただいたものとし、電子アーカイブとして公開する時期が参りました段階で、論文などを掲載させていただきたいと存じますが、公開後の会員ならびに著者の皆様からの論文掲載取り下げ要求に

際しましても、柔軟に対応させていただきます。本件に関する皆様のご協力をお願い申し上げます。

2010年3月23日
日本認知心理学会
理事長 箱田 裕司

【本件の連絡先】

〒606-8501

京都市左京区吉田本町工学部2号館309号室
京都大学大学院情報学研究科内
日本認知心理学会事務局
e-mail: g-office@cogpsy.jp